



薬剤師
興 梶 真美

妊婦さん向けのRSウイルスワクチンについて

12月に入り、寒さも一段と厳しくなって参りました。今年も残すところあとわずか、皆様日々忙しく過ごされていることかと思えます。今回はRSウイルス感染症、また今年5月に使用開始となりました妊婦さん向けのRSウイルスワクチンについてお話ししたいと思います。

<RSウイルス感染症ってどんな病気？>

RSウイルス感染症はRSウイルスの感染による呼吸器の感染症です。生まれたばかりの赤ちゃんから高齢者まで年齢を問わず何度も感染することはあり、2歳までにはほぼ100%の人がかかると言われています。

症状は患者さんにより、発熱・鼻汁などの軽い風邪症状から重い肺炎まで様々です。

生後6ヶ月未満の赤ちゃん、早く生まれた赤ちゃん、心臓や呼吸器に基礎疾患があったり、免疫不全のあるお子さんでは、重症化し肺炎や無呼吸、急性脳症などを引き起こす可能性があります。

RSウイルス感染症の症状

- 発熱
- 鼻水
- 強い咳
- ゼーゼー、ヒューヒューといった喘鳴(ぜんめい)
- 呼吸困難



<治療法ってあるの？>

残念ながらRSウイルスに直接効くような特効薬はありません。治療は基本的には、対症療法が主体となります。熱に対しては解熱剤で熱を下げたり、痰がらみには去痰薬、ゼーゼーがあれば気管支拡張薬などを用いることがあります。重症化してしまった場合には、入院して酸素投与や点滴が必要になることもあります。

<感染を予防する方法はありますか？>

① 基本的な感染対策を行う

RSウイルスは、飛沫感染と接触感染の二つの方法で感染します。

接触感染対策としては、日常的に触れるおもちゃや手すりなどのこまめな消毒、流水・石鹸による手洗い、またはアルコール製剤による手指衛生が重要です。

飛沫感染対策としては、鼻汁・咳などの呼吸器症状がある場合は、こまめな換気やマスクを着用することが大切になります。

② RSウイルスの予防注射を赤ちゃんが接種する

現状では、早産児、心疾患や肺疾患等の基礎疾患がありRSウイルスに罹患した場合に重症化する可能性のあるお子さんなど、限られた条件でのみ接種可能となります。また、接種は流行期に合わせて行いますので、生まれた時期によってはすぐに投与が開始されるわけではありません。

③ 妊娠期間中にお母さんがRSウイルスワクチンを接種する

妊娠中に接種する事で、へその緒を通じてお母さんから赤ちゃんへとRSウイルスに対する抗体が移行し、赤ちゃんを感染から守る効果が期待できます。



<妊婦さん向けのRSウイルスワクチンってどんなもの？>

2024年5月31日にRSウイルスワクチンであるアプリスボが発売開始となり、当院では発売当日より接種を開始しました。

アプリスボは、母子免疫の仕組み（胎盤やへその緒を通じて抗体の一部を受け取ることで、生まれてきた赤ちゃんが感染症にかかりにくくなる）を利用した、お母さんが接種するRSウイルスワクチンです。この作用により、生まれてすぐの新生児期から生後6ヶ月までの長期間にわたって、赤ちゃんのRSウイルスへの感染リスクが大幅に減少し、重篤な症状を避けることが期待できます。100%完全に罹患しないと言い切ることは難しいですが、罹患しても軽症でおさまる可能性が非常に高くなります。

効果としては、生後6ヶ月までの発症予防効果は約50%、重症予防効果は約70-80%となっています。

接種回数は1回のみで、接種対象は24週~36週の妊婦さんとなります。製薬会社のデータでは、28週~36週で接種した方がより高い有効性を得られる傾向にあるとのことですので、28週以降での接種がより望ましいです。

ただし、ワクチン接種後2週間程度で免疫が定着すると言われており、接種後2週間以内に出産された場合には、抗体移行が不十分でワクチンの効果が存分に発揮されない可能性があります。また、保険は適用されないため、費用は自費となります。



<アプリスボの副作用はありますか？>

起こる可能性のある副作用は、主な症状として、他のワクチンと同様に注射部位の腫れ・痛み、頭痛や筋肉痛等の報告があります。より重篤な副作用としては、血圧の低下や吐き気などがあげられます。接種後に気になる症状等がある場合はすぐにご相談ください。

また気になるのは赤ちゃんへの影響だと思います。現段階の臨床試験においては、アプリスボを接種することでの早産や出生時の児の体重への影響、また新生児の異常等の有意な増加は認められていません。

<最後に>

アプリスボは保険適用の対象外であり、決して安価なものではありません。ただ「咳をたくさんしてきてきつそうだな。ひどくなって重症化したらどうしよう？」といった心配を少しでも減らすことができるという意味では、ワクチンの接種は強力なサポートになります。皆さんの出産や育児がより良いものになるよう当院もサポートをしてまいります。ご質問やご興味のある方は気軽に相談ください。

